

T-01

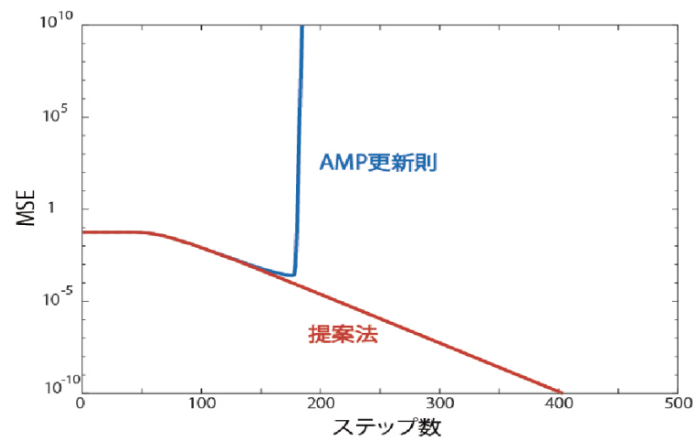
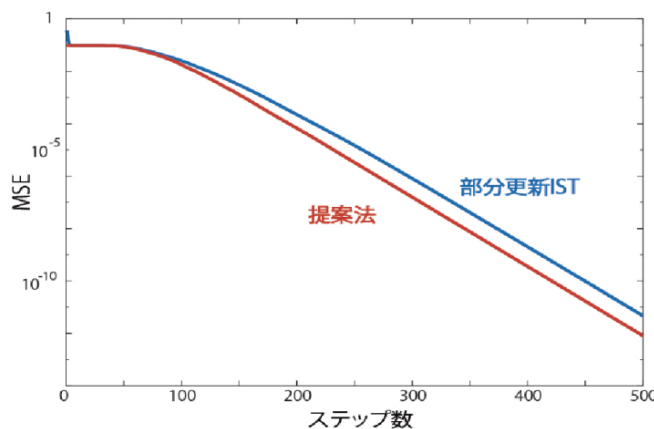
部分並列干渉除去法の疎信号復元問題への応用

竹田 晃人(茨城大)・田中 利幸(京大)

目的 圧縮センシングの ℓ_1 ノルム最小化復元より
高速な疎信号復元法を一般の観測行列に対し構築したい

方法 CDMA通信系の干渉除去アルゴリズムを応用する

結果 アルゴリズムは構築可能
既知の高速アルゴリズムより良い収束性を示す



ただし観測行列によってはアルゴリズムが不安定
改善の必要あり